



国際生 ガイドブック

Guidebook for Returnees

2023



聖学院 中学校
高等学校

SEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



世界のために、共に創造し貢献しよう！

国際生を中心とした「英語SSコース」設置。ネイティブ教員によるオールイングリッシュ授業を実施しています。
また、多彩な海外研修プログラムを用意しています。

社会とつながるツールとしての英語教育

英語の授業では、国際生などに向けた「SSコース」を設置（週6時間）。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」（社会問題）に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。
（中学1年次には英検3級～準2級レベルを対象に英語経験者コースを設置）

Social Issue
英字新聞等の多読

Social Issue
エッセイライティング

ディスカッション
プレゼンテーション



社会とつながる
ツールとしての英語



一人ひとりに合わせた4つのサポート

1 面談の実施

入学時【保護者＋担任】

入学時には、保護者＋担任を含めて「国際生プログラム」を丁寧に説明します。

2 学習サポート

国際生の未履修項目をEvening特別講座（学内塾）で個別にサポートします。

3 検定試験対策

英検、TOEFL、SATなど、進学時に必要な検定試験対策を行っています。

4 出願サポート

欧米・豪州・アジア各国等、海外大学進学の出願サポートを行っています。

生徒の声



山澤 充希さん
高校1年生
海外在留国：メキシコ

英語が目的ではなく、英語を手段として他のことを学ぶ

僕は、英語の授業スタイルが自分に合ってると思い、聖学院を選びました。オールイングリッシュのネイティブの先生の授業では、教材として読んだ本についてみんなで話し合ったり、考え方を共有したり、主体的に授業に参加できるのが楽しいです。また英語自体が目的ではなく、英語で何か別のことを学ぶというのも素晴らしいと思います。海外で育って感覚的に覚えてしまった文法を、日本人の先生が言語化し、修正してくれるのもいいところです。僕は仲間と協働するのが好きなので、様々なプロジェクトや取り組みに参加してみたいと思っています。

国際生入試の先駆け 20年の実績があります

聖学院は1906年に宣教師H・H・ガイ博士によって創設されたミッションスクールです。創設者自身が海外から来ており、異文化を受け入れ、異文化の中で生きてきた学校です。また、聖学院の教育理念は「Only One for Others」です。個人を尊重し、他者のために考える人間教育が根本にあります。これは、海外であろうと国内であろうと、異なっていることを前提としそれを個性として受け入れることでもあります。異文化で育った国際生を、広く、フラットに受け入れる土壌があります。



「原体験」の場を提供する海外研修

近年、ペンシルバニア大学やワシントン大学などの米国難関大学や台湾の国立大学など海外大学への合格実績を伸ばしていますが、その背景には生徒が主体性を持って取り組める豊富な海外研修プログラムがあります。短期研修では、オーストラリア・アメリカ・イギリスでのホームステイ型・語学研修、タイやカンボジアでのPBL（プロジェクト・ベースト・ラーニング）型研修など、他校には見られない多彩な研修形態となっています。また、アメリカやカナダ、ニュージーランドの提携校への長期留学プログラムも用意しています。その一つひとつが人生の「原体験」となるようにプログラムを企画しています。大きく成長する中高6年間に海外での原体験を持てるとは、今後の人生に大きく役立つと確信しています。

ホームステイ型 語学研修

オーストラリア／アメリカ／イギリス

PBL型海外研修

タイ／カンボジア

長期留学

ニュージーランド 3ヶ月間
米国／カナダ 1年間



オーストラリアの高校生との国際交流



アメリカ西海岸でのホームステイ体験



カンボジアでのソーシャルビジネス起業体験



タイでのコーヒー豆収穫実習（多品種有機農業）

海外大学進学サポート

●TOEFL
●SAT
●エッセイ

●出願サポート
●UPAA協定校推薦



先生から一言

広報部長・国際教育副部長
児浦良裕 先生

海外大学を志望する生徒に対しては、TOEFLやSAT対策などを行う体制を整えています。また、エッセイ指導をネイティブ教員による指導やオンライン指導等でサポートします。出願に向けた準備をサポートし、活動履歴を充実させるための提案等も行っています。また、2020年度よりUPAAに加盟し、米英大学への協定校推薦を充実させています。

進学実績（2018～2021年度）

海外大学

University of Pennsylvania [世界16位]
University of Michigan [世界21位]
University of Southern California [世界24位]
University of Toronto [世界25位]
Boston University [世界42位]
University of British Columbia [世界45位]
University of California, San Diego [世界54位]
University of California, Davis [世界64位]
University of Washington [世界72位]
University of Illinois [世界82位]
Carleton College
Grinnell College
Texas A&M University
Fordham University
台湾国立成功大学（医学部）
台湾銘傳大学
台湾国立師範大学
台湾国立中央大学
北京外国語大学 他

国内大学

京都大学
北海道大学
群馬大学
千葉大学
筑波大学
東京外国語大学
電気通信大学
東京都立大学
早稲田大学
慶應義塾大学
上智大学
東京理科大学
国際基督教大学
明治大学
青山学院大学
立教大学
中央大学
法政大学
学習院大学
立命館アジア太平洋大学
金沢工業大学
武蔵野美術大 他

[中学校] オンライン型国際生入試 募集要項

	オンラインA方式	オンラインB方式
試験日	2022年 11月5日 (土)	
出願期間	2022年 10月15日 (土) 9:00 → 11月3日 (木) 23:59	
試験科目	英作文+面接 (英語・日本語)	思考力+面接 (英語・日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて10名	
合格発表	HP 面接翌日 12:00~	
合格判定	Regular Class	
入学手続き締切日	2023年 1月30日 (月) 15:00	
時間配分	問題公開時間 2022年11月5日 (土) 9:00 (日本時間)	問題公開時間 2022年11月5日 (土) 9:00 (日本時間)
	英作文 (30分程度)	思考力 (60分程度)
	解答提出期限 2022年11月5日 (土) 23:59 (日本時間)	解答提出期限 2022年11月5日 (土) 23:59 (日本時間)
	英語面接 ※英検準2級~2級レベル (20分程度)	英語面接 ※自己紹介レベル (10分程度)
	日本語面接 (10分程度)	日本語面接 (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2023年3月に小学校卒業 (卒業見込) または同等の学力を有する男子
②原則として海外在住期間が1年以上、現海外在住者のみ。

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書 (保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2022年11月3日 (木) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール (アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上添付して送信

●窓口取扱時間

月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[中学校] 来校型国際生入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2022年 12月3日 (土)	
出願期間	2022年 11月2日 (水) 9:00 → 12月2日 (金) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接 (英語・日本語)	2科+面接 2科 (国語or英語+算数) / 面接 (日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて10名	
合格発表	HP 当日 20:00~	
合格判定	Regular Class	Advanced Class / Regular Class
入学手続き締切日	2023年 2月6日 (月) 15:00	
時間配分	受付 13:00~13:30	受付 13:00~13:30
	1時間目 英語 ※英検準2級~2級レベル 13:50~14:40 (50分)	1時間目 国語 or 英語 ※英検準2級~2級レベル 13:50~14:40 (50分)
	2時間目 英語面接 (20分程度)	2時間目 算数 14:55~15:45 (50分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

- ①2023年3月に小学校卒業 (卒業見込) または同等の学力を有する男子
②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内 (現海外在住者を含む。)

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。
※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	海外在留証明書 (保護者勤務先発行のもの)
提出期限	2022年12月2日 (金) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール (アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上添付して送信

●窓口取扱時間

月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[高等学校] オンライン型国際生入試 募集要項

試験日	2022年 11月5日 (土)
出願期間	2022年 10月15日 (土) 9:00 → 11月3日 (木) 23:59
試験科目	英作文+面接 (英語・日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて5名
合格発表	HP 面接翌日 12:00 ~
合格判定	Global Innovation Class
入学手続き締切日	2023年 1月20日 (金) 17:00
時間配分	問題公開時間 2022年11月5日 (土) 9:00 (日本時間)
	英作文 (30分程度)
	解答提出期限 2022年11月5日 (土) 23:59 (日本時間)
	英語面接 ※英検2級レベル (20分程度) 日本語面接 (10分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

①2023年3月に中学校卒業 (卒業見込) または同等の学力を有する男子。

②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内 (現海外在住者を含む。)

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。

※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書 (保護者勤務先発行)
提出期限	2022年11月3日 (木) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール (アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上添付して送信

●窓口取扱時間

月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

[高等学校] 来校型国際生入試 募集要項

	A方式	B方式
試験日	2023年 1月22日 (日)	
出願期間	2023年 1月15日 (日) 9:00 → 1月19日 (木) 16:00	
試験科目	英語筆記+面接 (英語・日本語)	英語+思考力+面接 (日本語)
募集人員	オンライン型・来校型あわせて5名	
合格発表	HP 当日 20:00 ~	
合格判定	Global Innovation Class	
入学手続き締切日	2023年 2月17日 (金) 17:00	
時間配分	受付 8:30~8:45	受付 8:30~8:45
	1時間目 英語 ※英検2級~準1級レベル (60分)	1時間目 英語 ※英検3級~準2級レベル (60分)
	2時間目 英語面接 (20分程度)	2時間目 思考力 (90分)
	日本語面接 (10分程度)	3時間目 日本語面接 (20分程度)

●出願方法

インターネット出願

●出願資格

①2023年3月に中学校卒業 (卒業見込) または同等の学力を有する男子。

②原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内 (現海外在住者を含む。)

※上記に準ずる海外在住経験等の条件を配慮いたします。事前にご相談ください。

※ご家庭の宗教によって入学資格・試験などの基準を制限することはありません。

●受験料 24,000円

●必要な書類

提出書類	①調査書 a. 日本人学校及び国内の公私立学校在籍者は公立高校用のものを使用 b. 海外の現地校及びインターナショナルスクールの在籍者は在籍校からの成績レポートを提出 ②海外在留証明書 (保護者勤務先発行)
提出期限	2023年1月19日 (木) 必着
提出方法	以下①②のいずれかを選択 ①簡易書留 ②メール (アドレス shiken@seigakuin.ed.jp) ②の場合は件名に【出願者氏名】【受験番号】を明記の上添付して送信

●窓口取扱時間

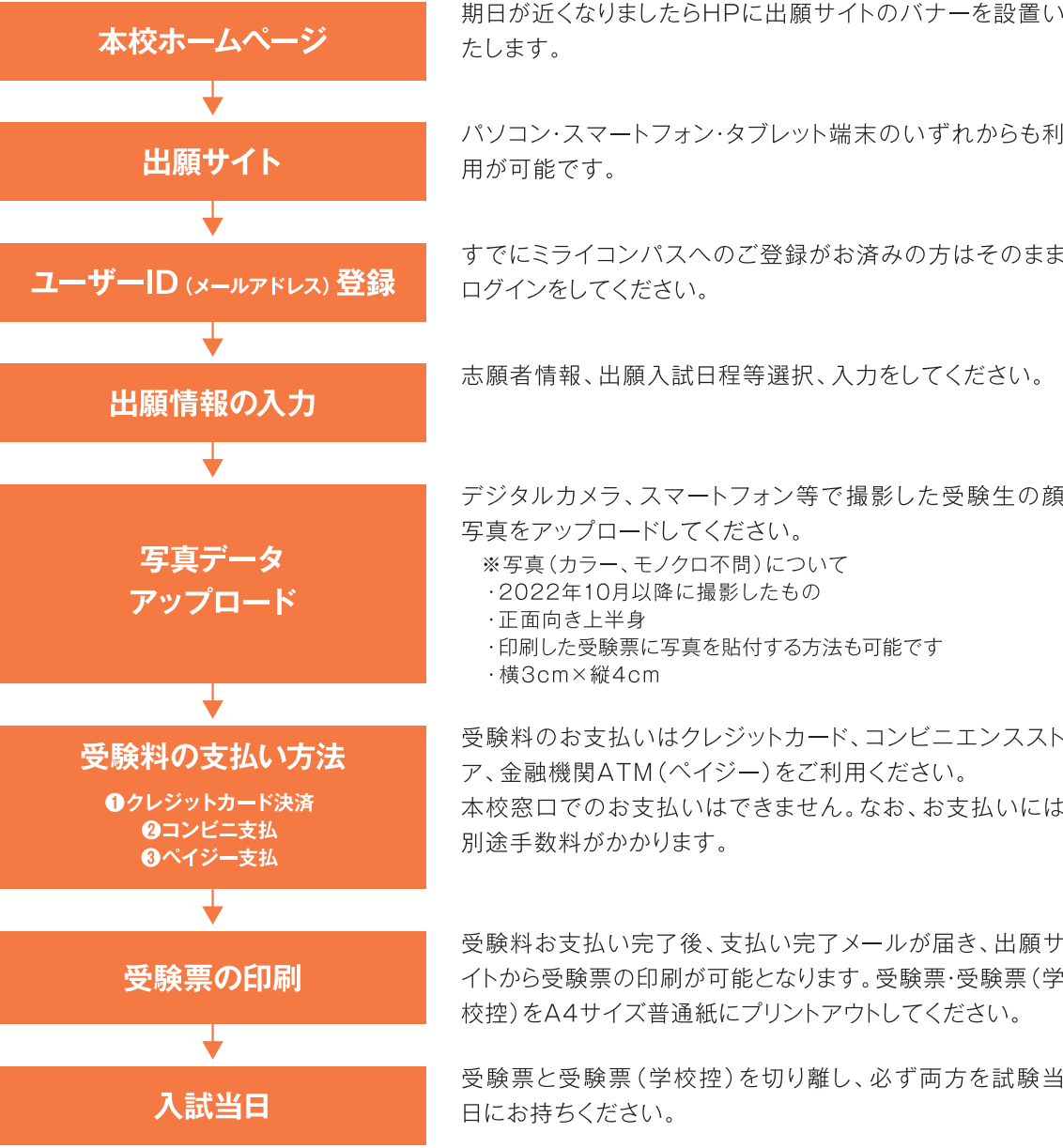
月~土 9:00~16:30 ※日曜・祝日 その他学校の定める休校日は事務の取り扱いを行いません。

オンライン型・来校型の
W受験は不可

インターネット出願について

- 本校窓口や郵送による出願は行っておりません。
- 期間中は平日・土日・祝日24時間手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジーでのお支払いが選べます。
- 受験料お支払い後の出願内容の訂正、取り消し、返金は一切できませんのでご注意ください。**

出願手続きの方法



左記QRコードのサイトから詳細な手順確認ができます。
<https://www.mirai-compass.jp.net/nygk/>

試験当日の注意事項等

- 受験票および受験票(学校控)は必ず持参してください。
- 上履きと靴袋を持参してください。
- 受験生はアナウンスの指示に従い、試験会場へ移動してください。
- 試験開始より15分までは遅刻入場可能です。但し、時間の延長はありません。
- 受験生は指示に従って指定された教室に入場し受験をしてください。
- 面接のある試験の終了時間は順番により変わります。
- 携帯電話(スマートフォン等)・腕時計(スマートウォッチ含む)はカバンから出さないようお願いいたします。また携帯電話、スマートフォン類の電源はお切りください。
- 試験中にトイレへ行きたいときは試験監督に挙手をして申し出てください。トイレへ誘導します。但し、試験時間の延長はありません。
- 試験中に具合が悪くなったときは試験監督に挙手をして申し出てください。
- お車でのご来校はご遠慮ください。公共交通機関でのご来校をお願いいたします。
- 試験中の保護者控室は、当日ご案内いたします。
- 飲食される場合は本館地下1階学食・食堂ラウンジをご利用ください。(会場使用上の注意事項遵守にご協力ください。)

合否確認

本校HPの「合格発表バナー」からログイン画面に入り、ユーザー名とパスワードを入力してください。ユーザー名とパスワードは右記の通りです。

- ※受験番号の「0」は省略せずに入力してください。
- ※誕生日が1ケタの場合は0を前につけてください。
- ※当日の状況により発表時間が遅れる場合があります。
- ※発表直後はアクセスが集中するため一時的に接続しづらくなる場合があります。その際には少し時間をおいてから再度アクセスしてください。
- ※お電話でのお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

合格発表バナー

↓

聖学院中学校・高等学校
2023年度入試 結果確認ページ

ユーザー名: 4ケタ ← 受験番号

パスワード: 8ケタ ← 受験生の誕生日

ログイン

例)
2010年6月12日生まれ
↓
20100612

諸費用

●中学

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	38,000円(予定)
	施設拡充費	4,000円
	PTA会費特別会費	10,000円
	積立金・学年費*	9,000円
	小計	61,000円
4月に発生する費用	PTA会費	7,200円
	生徒会費	5,300円
	後援会費	18,400円
	小計	30,900円

(以上は2023年度入学生より適用予定の金額です。)

●高校

入学手続き時	入学金	250,000円
	施設費	125,000円
	小計	375,000円
月額	授業料	37,000円
	施設拡充費	4,000円
	PTA会費特別会費	10,000円
	積立金*	7,000円
	学年費*	5,500円
	GIC費	7,000円
4月に発生する費用	小計	70,500円
	PTA会費	7,200円
	生徒会費	7,700円
	後援会費	18,400円
	小計	33,300円

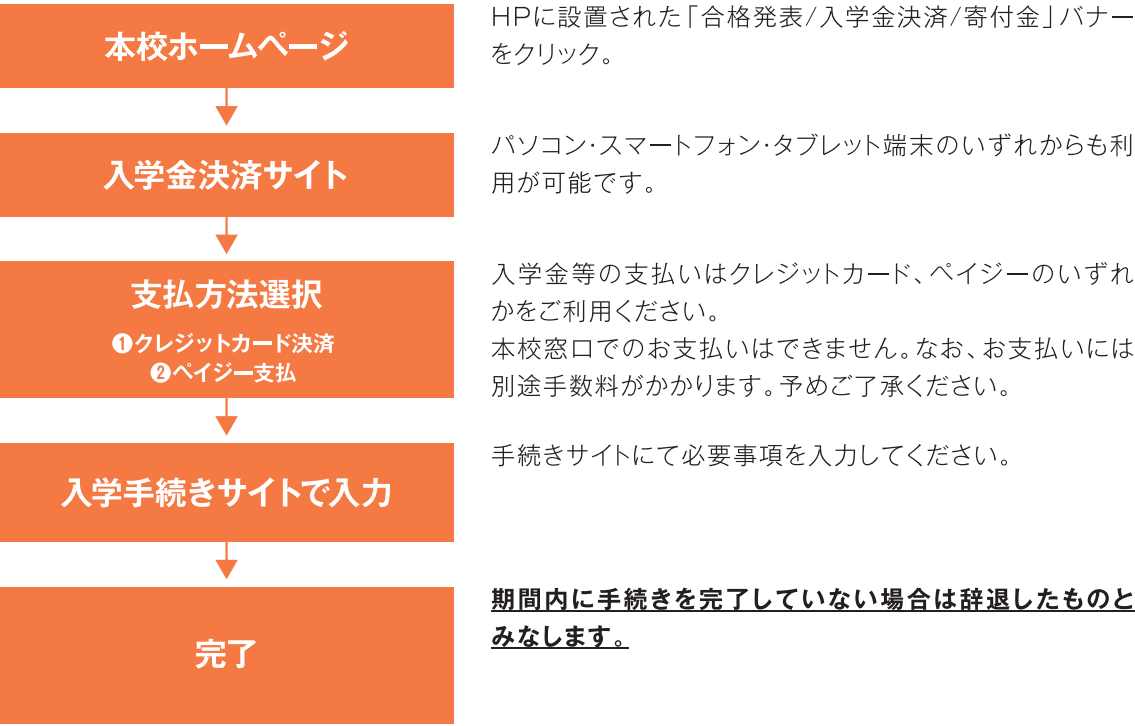
聖学院教育振興資金について

任意で入学手続き時に1口100,000円、2口以上にご協力をいただけますと幸いです。

※積立金・学年費について

副教材・クロスカントリー交通費・模擬試験・文集作成・体験学習(教育旅行等)費・卒業対策費等が含まれます。変更になる場合もございます。

入学手続きの方法



返金について

入学手続き完了後、期限までに辞退届けを提出された場合には入学金を除いた額を返金致します。

国際生に関するQ&A

Q 具体的な受験準備のアドバイスをお願いします。

オンライン型も来校型ともにA方式・B方式があります。A方式は英語と面接(英語・日本語)です。英語は英検で中学は準2～2級程度、高校は2～準1級程度の内容です。また、B方式は日本語面接と国語・算数(来校型)または思考力(オンライン型)で受験が可能です。

面接は小学校時代、中学校時代の活動や聖学院への希望動機などを質問させていただきます。

※オンライン型か来校型のどちらかのみ受験が可能です。

Q 国際生に対する英語の授業は一般生(国内生)と異なっていますか。

国際生向け(英検2級レベル以上)の英語授業として、「SSコース」を設置(週6時間)。同コースでは、ネイティブ教員によるオールイングリッシュの授業にて、英語でのプレゼンテーション、英字新聞の多読、エッセイの練習などを行っています。「ソーシャルイシュー」(社会問題)に触れながら、そこで用いられている実践的な単語や表現方法を学びます。次に、自分の考えをまとめて意見を述べたり、ディスカッションしたりします。ソーシャルイシューを取り入れることで、内容の濃い議論ができ、単に英語の表現を学ぶことにとどまらない充実した授業となっています。また、中1では英検3～準2級レベルの生徒対象として「経験者コース」も設置しています(週6時間)。

Q 入学した国際生を指導する上でもっとも気をつけていることは何ですか。

海外での貴重な生活体験を誇りにして、自信を持って学校生活が送れるように環境を整えることを意識しています。日本の学校生活への不安は、一人ひとり違うので、個々の生徒に対して実情をしっかりと把握することを心掛けています。本校ではオンリーワン教育を心がけており、生徒一人ひとりの賜物を大切に、各自の状況を踏まえた授業を展開しています。また、国際生一人ひとりについて情報交換をしながら学年担当教員や関連各署との連携をとっています。

Q 国際生が入学するにあたって、事前にしっかり認識しておいてほしいことは何ですか。

学校見学や授業参観・体験授業でこの雰囲気なら、こんな生徒と一緒になら自分はやっていける等を、事前に確認していただきたいと思います。学校説明会だけでなく、事前にアポイントいただければ可能な限りご案内いたしますので、ぜひ一度ご来校ください。

Q これまで受け入れてきた国際生を見て、国際生のもっとも素晴らしいと思われる点はどのような点ですか。

国際生は日本の小学校で学んだ生徒と異なる生活を経験しているので、お互いに刺激になる面がたくさんあります。国際生が加わった集団は、幅と膨らみのある豊かな集団が形成されていくことを実感しています。例えば、高校3年の山口由人君(ドイツからの帰国生)は、自分でSDGsに関する学生団体を立ち上げ、他校生徒も巻き込んだ活動を積極的に展開しております(2020年度第4回日経ソーシャルビジネスコンテストの「学生部門賞」を受賞)。その活動に賛同した先輩・同級生・後輩たちが山口君とともに活動しており、国際生・国内生関係なく、相乗効果を発揮しています。国際生は比較的その火付け役になる傾向があります。

Q 中学国際生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生(国内生)と異なっていますか。

国際生A方式入試に英語を課していますので、英語の授業がスタートする時に工夫をしています。小学生の時に英語の学習経験がある者や海外生活体験者(英語圏)には「SSコース」「経験者コース」を取り出し授業として設置しています。初めて英語を学ぶ生徒は所属するクラスで授業を受けます。(授業内容を生徒の実態に則して変えております)

Q 国際生出願資格について

原則、東京都私立中高協会の定める「帰国生」の基準と同じです。ただし、ご家庭によって様々な状況があると思いますので、期間、インターナショナルスクール等の通学経験についてはお気軽にご相談ください。



西 大河さん
高校2年生
海外在留国:オーストラリア他

生徒の声

多様な文化を経験しているからこそ、より一層成長できる環境があります

中学2年でアドバンスクラスに入ったのを機に、僕は大きく成長したと思います。聖学院はそもそも社会課題を取り扱うことやプロジェクト型の授業が豊富なのですが、アドバンスクラスはその傾向がより顕著です。それまで知らなかった様々な問題や、それを自分たちの手で変えられるということを知り、もっともっと仲間と一緒に難しい問題や興味深い社会課題に取り組みたいと思うようになりました。合わせて課外の「パラスポーツ応援プロジェクト」というパラスポーツ振興のプロジェクトに参加したことで、さらに僕の視野が広がりました。課外活動は基本的には生徒が中心に行います。自分たちの行動で結果が変わるという体験は新鮮で、自分の長所や短所が見え、自分の行動力をいかせたと思います。

今はグローバルイノベーションクラスという、さらに高度な社会課題を取り扱うクラスにいます。自分でプロジェクトを立ち上げてそれに専念できます。とても素晴らしい環境です。

今取り組んでいるプロジェクトを、一つ一つ成長の糧にして、いずれ自分の武器である英語をいかして海外で大きなプロジェクトを立ち上げてみたいと思っています。

[転編入試験について]

試験日	2022年 6月22日 (水) 11月30日 (水) 2023年 2月15日 (水)
試験科目	3科+面接 3科 (中学: 国語・数学・英語 / 高校: 英語・数学・思考力) / 面接 (英語・日本語)

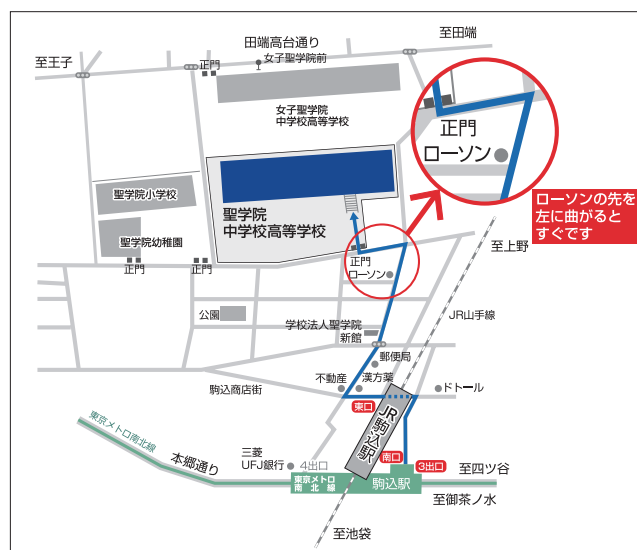
対象者

- ・中学1年生～高校2年生2学期までの転編入を希望する者
- ・原則として海外在住期間が1年以上、帰国後3年以内の者
- ・上記に準ずる海外在住経験者、応相談

説明会情報 ※全ての説明会において国際生個別相談を承ります

4月 29日 (金・祝)	国際生オンライン学校説明会①
5月 7日 (土)	オンライン学校説明会①
5月 28日 (土)	オンライン学校説明会②
6月 18日 (土)	学校説明会・体験会① [来校型]
7月 2日 (土)	オンライン学校説明会③
7月 9日 (土)	国際生オンライン学校説明会②
7月 23日 (土)	レゴキング選手権・学校体験会 [来校型]
7月 30日 (土)	高校 オンライン学校説明会①
8月 27日 (土)	学校説明会・体験会② [来校型]
9月 10日 (土)	校内見学会 [来校型]
9月 24日 (土)	学校説明会・体験会③ [来校型]
10月 8日 (土)	校内見学会 [来校型]
10月 15日 (土)	国際生オンライン学校説明会③
10月 22日 (土)	学校説明会・体験会④ [来校型]
10月 29日 (土)	高校 オンライン学校説明会②
11月 12日 (土)	校内見学会 [来校型]
11月 18日 (金)	オンライン学校説明会④ (イブニング)
11月 26日 (土)	入試対策説明会① [来校型]
12月 17日 (土)	入試対策説明会② [来校型]
1月 14日 (土)	入試対策説明会③ [来校型]

※開催内容を変更する場合がございます。詳細はホームページをご確認ください。



●access
JR山手線 駒込駅 東口 徒歩5分
東京メトロ南北線 駒込駅 3出口 徒歩7分



聖学院 中学校
高等学校

お問い合わせ先 入試広報部
Tel 03-3917-1121 (代表)
(月～土 9:00～16:30)

<https://www.seigakuin.ed.jp/>
〒114-8502 東京都北区中里3-12-1
Fax 03-3917-1438

